

令和3年度 松村看護専門学校 学校運営評価

1、評価表

- ・評価項目 : 8領域 38項目
- ・評価尺度 : 5段階 5;よい 4;ややよい 3;普通 2;やや不十分 1;不十分

2、実施者と評価領域

- ・教員 : 全領域
- ・管理部職員 : IV、V、VI領域

3、全体の結果

I～Ⅷのカテゴリー別平均の推移は表1と図1の通りで、令和3年度は令和2年度とほぼ同じ傾向でした。平均が普通以上は、I 教育課程・教育活動とIV学校経営が3.7、V管理営・財政が3.6、II 学生生活への支援とIII 入学・卒業が3.5でした。また、平均が普通以下は、Ⅷ地域との連携が2.3、V 施設・設備が2.5、教職員の育成が2.8でした。

令和1～3年度学校運営評価

評価項目	平均点		
	R1	R2	R3
I 教育課程・教育活動	3.2	3.4	3.7
II 学生生活への支援	2.8	3.7	3.5
III 入学・卒業	2.9	3.5	3.5
IV 学校経営	3	3.7	3.7
V 管理運営・財政	3.2	3.6	3.6
VI 施設・設備	1.9	2.7	2.5
VII 教職員の育成	2.1	2.9	2.8
VIII 地域との連携	3.2	2.5	2.3

表1

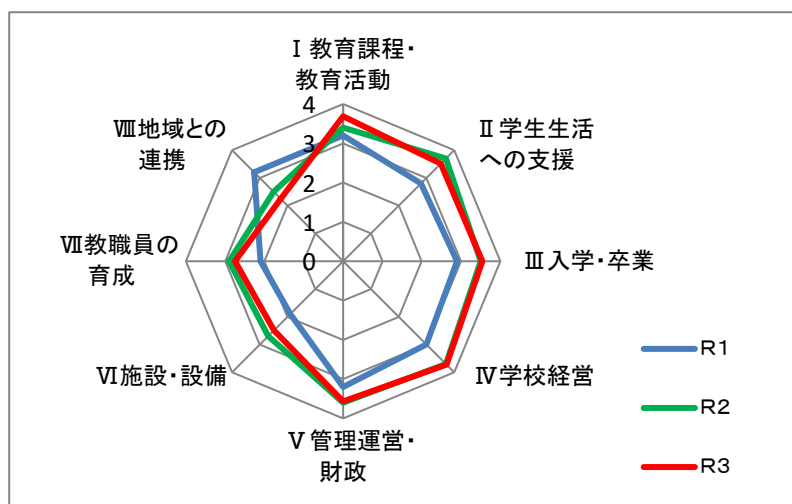


図1

4、考察

令和3年度も新型コロナ対応に明け暮れた年でした。そのような中令和4年度入学の学生から適用になる新カリキュラムの手続きをすることができました。

令和2年度と評価平均を比較すると同じか低い中で“ I 教育課程・教育活動”が0.3高い評価でした。また、意見欄にカリキュラム改正を行う中で再認識や確認できたことが記載されていました。初めての教員は経験豊かな教員と一緒に検討し、教員全員で確認しながら進められたことが、このようなよい評価になったと考えます。そこで、新旧カリキュラムが混在する令和4年度、起こった問題を今回学んだ皆で共有し考える方法で解決し、教員の育成にも役立てたいと思います。

令和2年度と比較し評価平均が低い項目、II 学生生活への支援、VI 施設・設備やⅧ地域との連携は、新型コロナの影響が大きい項目ですので、次年度感染状況に配慮しながら方法を工夫し実施していく予定です。特に、II 学生生活への支援は、当初の新型コロナによりアルバイトができないことによる経済問題への支援から、長引くことによる精神面の不調を抱える学生への支援に変化しています。次年度はスクールカウンセラーの協力を得ながら、きめ細かな学生の対応をしていかねばならないと考えています。